

国民年金の老齢基礎年金を65歳前に繰り上げて受給する方は、65歳までは国民年金基金から国民年金の付加年金に相当する部分だけを受け取ることになります。国民年金基金へ年金請求の手続きが必要ですので、次頁以降の年金請求書及び同意書を印刷して下記の書類をご提出ください。

なお、書類ご提出後、お手続きが完了し「国民年金基金年金証書」を発送するまでに、2か月程度要しますのであらかじめご了承ください。

提出書類

■国民年金基金年金請求書

- ・記入方法は、4ページの記入例をご参照ください。

■国民年金基金加入員証

- ・加入員証を添付できない方は、年金請求書の「国民年金基金加入員証は紛失した」に「レ」をご記入ください。

■金融機関の証明または通帳かキャッシュカードのコピー

- ・金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナが記載された面の通帳のコピーまたはキャッシュカードのコピー（ネット銀行の場合はこれらの内容を確認できる画面のコピーでも可）

■請求される方の住民票（コピー不可）

- ・お誕生日前日以降で6ヶ月以内に発行された住民票をご提出ください。

■同意書

- ・必要事項を記入してください。

■日本年金機構発行の「国民年金・厚生年金保険年金証書」または、「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピー

年金の支払いについて

■年金額が12万円以上の場合→年6回偶数月に振込

（例）対象月（令和6年4月分と令和6年5月分）→振込月（令和6年6月）

■年金額が12万円未満の場合→年1回偶数月の振込

最初に支払われる年金額は、受給権発生年月の翌月分から支払い月の前月分までとなり、初回支払いが1年分とはならない場合もあります。

△支払い回数にかかわらず、年金は対象月が経過してからの後払いです。

提出用

誕生日以降に提出してください

国民年金基金年金請求書

(基金使用欄)

☐ 本体確認 (入金・上下・免除)

☐ 9 営確認

担当者

※印字されている内容に誤りがある場合は二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

令和 年 月 日提出

①加入員番号		②加入員氏名		③性別	④生年月日	
		フリガナ 氏 名				
⑤郵便番号	市区町村コード		⑥電話番号		⑦電話番号	
	記入不要					
⑧住 所 ※書類を送付する住所になります。誤りがある場合は二重線で消し訂正してください。訂正印は不要です。						
⑨年金の受取口座 (加入員名義の口座) ※①か②のどちらかをご指定ください。						
① ゆうちょ銀行以外	銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 農協 漁協		本店 支店 出張所 本所 支所	預金種目	口座番号 (右詰めでご記入ください)	
	金融機関コード			支店コード		
② ゆうちょ銀行	通 帳 記 号		通帳番号 (右詰めで記入してください)		金 融 機 関 証 明 欄	
	—				【金融機関の方へ】 加入員氏名フリガナと口座名義人氏名フリガナが同	
⑩国民年金基金加入員証 ※原本を提出してください。						
☐ あり ☐ なし (紛失のため)						
⑪該当する場合は【✓】を記入してください						
☐ 65歳になる前に老齢基礎年金を繰上げて受給している。 ※繰上げて受給している方は、「国民年金・厚生年金保険年金証書」のコピー または、「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピーを提出してください。					(基金使用欄) 老齢基礎年金の受給権発生月 年 月	
☐ 66歳以降に老齢基礎年金を繰下げて受給する予定である。 ※国民年金基金は繰下げできません。						
☐ 障害基礎年金を受給している。						
⑫署名欄						
私は、貴基金が国民年金(老齢基礎年金等)の状況を日本年金機構に照会することに同意し、上記の通り請求します。						
年 月 日		加入員氏名				

金融機関の窓口で証明をしてもらうか、または通帳のコピーを添付してください。

受付日付

必ず下記の書類を添えて提出してください。

◆受取口座の証明は以下の「ア」もしくは「イ」のどちらかが必要です。

ア. 金融機関の窓口で証明を受けてください。

記入例

- ・黒のボールペンではっきり、わかりやすく記入してください。
- ・記入を誤った場合は、二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

【注意事項】

- ・⑫署名欄は必ず記入してください。記入がない場合はお手続きできません。
- ・口座の証明がないとお手続きできません。必ず金融機関の窓口で証明をしてもらうか、通帳等のコピーを添付してください。

誕生日以降に提出してください

提出用

国民年金基金年金請求書

(基金使用欄)
☐ 60歳 ☐ 特定 ☐ 扶養
☐ 本休確認 (入金・上下・免除)
☐ 9 歳確認
☐ 本休確認により補正

担当者

※印字されている内容に誤りがある場合は二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

①加入員番号	②加入員氏名	③性別	④生年月日
〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇	フナキ キキン イチロウ 氏名 基金 一郎	男	昭和35年4月1日
⑤郵便番号	市区町村コード	⑥電話番号	⑦電話番号
107-0052	記入不要	03-0000-0000	090-0000-0000
⑧住所 ※通帳を添付する住所となります。誤りがある場合は二重線で消し訂正してください。訂正印は不要です。			
東京都港区赤坂〇-〇〇-〇〇			
⑨年金の受取口座 (加入員名義の口座) ※? か? のどちらかをご指定ください			
銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 農協 漁協	本店 支店 出張所 本所 支所	☒ 1. 普通 ☐ 2. 当座	
金融機関コード		支店コード	
通帳記号		通帳番号(右詰めにて記入してください)	
—		×××銀行 △△支店	
⑩国民年金基金加入員証 ※原本を提出してください			
☒ あり ☐ なし (紛失のため)			
⑪該当する場合は【?】を記入してください			
☐ 65歳になる前に老齢基礎年金を繰上げて受給している。 ※繰上げて受給している方は、「国民年金・厚生年金保険年金証書」のコピー または、「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピーを提出してください。		(基金使用欄) 老齢基礎年金の受給開始年月 年 月	
☐ 65歳以降に老齢基礎年金を繰下げて受給する予定である。 ※国民年金基金は繰下げできません。			
☐ 障害基礎年金を受給している。			
⑫署名欄			
私は、貴基金が国民年金(老齢基礎年金等)の状況を日本年金機構に照会することに同意し、上記の通り請求します。			
令和7年4月1日		加入員氏名	基金 一郎
		受付日付	

必ず下記の書類を添えて提出してください。

◆受取口座の証明は以下の「ア」もしくは「イ」のどちらかが必要です。

ア 金融機関の窓口で証明を受けてください。

イ 通帳等のコピー(銀行名・支店名・預金種目・口座番号・口座が記載されたページ)を添付してください。

口座名義人は本人のお名前のみに限ります。(ネンキンヨウやバツクチ及び屋号付きは不可)

預金種目を必ず記入し、口座番号は右詰めで記入してください。

金融機関の窓口で証明を
または通帳のコピーを添付してください。

該当する場合は「✓」を記入してください。

本人の氏名を必ず記入してください。
(本人以外のお名前または記入がない場合はお手続きできません)

届出先

切り取って、宛先としてご利用ください。

〒107-0052

東京都港区赤坂8-1-22

NMF 青山一丁目ビル9階

全国国民年金基金業務部 宛